



# ぎんなん

中原小だより（中原小校長室）  
第30号  
R1.6.2

## 大切な子どもの命



5月28日に神奈川県川崎市で起こった凶悪事件は、激しい憤りを感じるとともに、とても悲しい気持ちになりました。

阿蘇管内でも先週から不審者情報があり、保護者のみなさんにもメールでお知らせしたり、子どもたちへも下校指導で話をしていました。

いつも集会等で、事故や事件から「**自分の命は自分で守る**」という話

をしています。人通りの少ない道を子どもだけで帰ることもあります。保護者のみなさんや地域の方には、これまで同様見守りをお願いしたいと思います。もちろん警察や関係機関へもパトロールの強化などをお願いしていきたいと思っています。

昨年も紹介しましたが、赤馬場駐在所の野中さんからいただいた『犯罪からの安全』というパンフレットのことばをあらためて紹介します。ご家庭でもこれも参考に、話し合ってみてください。

### 「ハサミとカミはお友だち」

**ハ**＝はしる。危ない人からは走って逃げる

**サ**＝さけぶ。危ないときは大きな声で助けを叫ぶ

**ミ**＝みる。危ない人（不審者）を早く見つけるために前を見て歩く。

**と**＝とび込む。追いかけられたら近くの家や子ども110番の家に飛び込む。

**カミ**＝かみつく。悪い人につかまったときは、腕をかんて逃げる。

**は**＝はっきり断る。怪しい誘いには、はっきり、きっぱり断ることが大事。

**お友だち**＝助け合う。友だちみんなで助け合う。

## 修学旅行に行ってきました

今年も天気もよく、有意義な修学旅行でした



今年も5月12日、13日の2日間、南小国連合で佐賀、長崎方面へ修学旅行に行ってきました。10連休後のすぐの修学旅行でしたので、事前の準備が大変だったと思います。お世話になりました。

今年も2日間とも天気に

恵まれ、吉野ヶ里遺跡や爆心地周辺のフィールドワークでは汗ばむほどでした。

連休の直後だったということもあるのか、佐賀宇宙博物館も長崎市内の見学地も修学旅行生はほとんどなく、（平和公園では、宮崎と鹿児島の中学生の団体と重なり、ちょっと混雑しましたが）家族連れや外国からの観光客が多いだけで、見学はスムーズにできました。おかげで宇宙博物館の体験ゾーンでは長時間並ぶことなく、すぐに体験できましたが、他の学校のお友だちは遠慮？（ちょっと怖い？）してか、中原小の4名が先頭に並んで体験していました。

残念ながらグラバー園は工事中で、中は見学できませんでした。すぐ横に設置された歩道からの見学でした。

夜はホテルの屋上から、美しい長崎の夜景を見ました。ある子どもが、南小国では見られないなあとおつぶやいていました。しっかりと心のアルバムにも刻むことができましたと思います。

2日目も天気にも恵まれ、修学旅

裏面に続く

行の目的の一つである平和学習を通し、命の尊さ、平和の大切さについて学習することができました。

まず朝早く開館する前から原爆資料館に並び、開館と同時に入ってたくさんの展示を見て学習することができました。そして次に、今年も被爆体験は、語り部の早崎さんに講話をしているいただきました。毎年ぎんなん祭や人権デーで発表しているので、保護者の方々もご存知だと思いますが、早崎さんは爆心地近くにいらっしたのですが、奇跡的に助かったことと、平和の大切さ、家族や周りの方々に感謝することの大きさを話していただきました。



それから、ボランティアガイドさんの案内でフィールドワークに出かけました。今年のボランティアガイドさんは、元学校の先生だった女性の方で、学校の授業のようなわかりやすい説明で、浦上天主堂や如己堂、防空壕跡（山里小学校）

などを見て回りました。

いつも修学旅行の時に話している、「目と耳と心で」「見て、聞いて、感じること」ができた修学旅行でした。

## 今年こそはおいしいイモが実りますように

5月24日（金）に今年も中原保育園の園児のみなさんと一緒にサツマイモの苗植えを行いました。

昨年一緒に苗を植えました。秋の収穫はダメでした。今年こそはおいしいイモが実りますようにと祈りながら植えました。

1年生の子どもたちも保育園のお友だちの前ではおにいさん、おねえさんの感じで、いつもとちょっと違う顔を見せてくれました。



## プールがきれいになりました

24日のサツマイモの苗植えをした午後は、みんなでプールそうじをしました。人数が少ないので大変ですが、学年毎に担当場所を分けてゴミをとったり、水を流しながら一生懸命ブラシでこすったりしてきれいにしました。

今年は事前にEM菌を入れていたので、今までより少しそうじがしやすかったような気がしました。

この後1週間かけて水をためればプール開きです。今年もしっかり泳げるよう練習しましょう。

## 小国支援学校との交流

29日（水）には、毎年行われている小国支援学校との花の交流会を開催しました。もう20年以上も続いている交流会です。今年も小学部の4名のお友達と西校長先生の他、4名の先生方もいらっしゃいました。

今年も一緒に花の苗を植えた後、ポッチャというスポーツを行いました。中原小の子どもたちも何度もプレイしているので、楽しく交流することができました。

私も阿蘇の特別支援教育の会長をもう7年も担当しているので支援学校の子どもたちも覚えてくれていて、毎年おんぶしてあげている子どもは、私の顔を見るなり背中におんぶされにきました。支援学校の先生も「この子がおんぶされに行くとは、よほどうれしいでしょうね。」とおっしゃっていました。

この行事は、これからもずっと続いていくことを願っています。

